

デジタルドキュメント 2023 ウェビナー

デジタル新時代到来！ DXを成功させるための情報マネジメント

～ 電帳法対応をきっかけにした“業務のデジタル化”による生産性向上～

公益社団法人日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)は11月14日(火)～11月30日(木)に「デジタル新時代到来！DXを成功させるための情報マネジメント」をテーマとしてウェビナーを開催します。

サブテーマとして「電帳法対応をきっかけにした“業務のデジタル化”による生産性向上」を掲げ、これらに関連する様々な講演動画を配信します。

JIIMA理事長による基調講演のほか、国税庁、デジタル庁などの関係省庁や、有識者による特別講演、業界のトップベンダーによるスポンサー講演や、第17回JIIMAベストプラクティス賞受賞事例講演、JIIMAならではのナレッジを提供する、JIIMA委員会講演を予定しております。

デジタルドキュメント2023ウェビナー

開催期間：2023年11月14日(火)～11月30日(木)

開催方式：オンライン ※オンデマンド動画配信

・JIIMAの活動、最新の政策のご紹介

基調講演ではJIIMA理事長の勝丸泰志が【デジタル新時代到来！DXを成功させるための情報マネジメント】と題して講演します。

特別講演として国税庁の小沢百々子氏による【電子帳簿保存法に関する通達・一問一答の改訂について】と、デジタル庁の加藤博之氏による【Peppol e-invoiceが描くBig Picture】を配信します。

メタデータ株式会社代表取締役社長の野村直之氏には【マニュアルの社内知識や商品知識をchatGPTに人間以上に親切・適切に回答させる】のタイトルで、今話題の生成AIについてご講演頂きます。

・業界のトップベンダーから、最新のビジネス事例・技術動向をご紹介

電帳法や文書情報管理に関わるスポンサー企業の、様々な講演動画を配信致します。

講演資料や製品パンフレットなどのダウンロード資料も多数ご用意しております。

・ベストプラクティス賞受賞記念講演

JIIMAでは平成19年より、先進的な文書情報マネジメントシステムを導入し顕著な効果を出された企業・団体に対し、『ベストプラクティス賞』を設けて表彰しております。17回目を迎える今年も『ベストプラクティス賞』の受賞事例が決定致しました。優秀賞の市立芦屋病院と小田原市、奨励賞の太陽化学株式会社の受賞3団体による事例発表講演を配信致します。

・JIIMAならではのナレッジを提供

JIIMAでは各委員会やタスクフォースにて、文書情報管理に関する普及・啓発活動を行っております。

今回は、電子取引委員会、標準化戦略委員会、文書情報マネージャー認定委員会、法務委員会による最新情報を発信・提供致します。

参加無料 お申込み、ウェビナーの詳細内容は下記Webサイトをご覧ください。

https://www.jiima.or.jp/dd2023_entry/

